

平成25年度事業計画

平成24年度は、震災や原発事故等にかかる風評被害が色濃く残る中、32年ぶりの「いわてデスティネーションキャンペーン」や「東北観光博」の展開、「東北六魂祭」などのイベントが開催されたところであり、当協会としては、これら事業とも密接に連動しながら、ホームページでの特集や教育旅行などの観光客誘致説明会の実施、イベントへの出展による情報発信等を通じて、本県への観光客の誘致に努めてきたところである。

こうした取組の結果、風評被害の影響は薄まりつつあり、平泉効果の波及もあって盛岡、県南地域は入込客が回復傾向にある一方、県北、沿岸地域は依然として厳しい状況が続いており、これら地域への誘客に向けた取組の強化が一層重要となっている。

平成25年度は、震災学習への全国的な関心の高まりとともに、沿岸地域の主要宿泊施設の全面再開、沿岸北部を主なロケ地とするNHK連続テレビ小説「あまちゃん」の放映や「三陸復興国立公園」の創設、釜石線等でのSL列車の定期的な運行、さらには花巻空港3路線での定期便の増便等が予定されており、こうした動向を絶好の機会ととらえ、震災からの復興の加速と県北・沿岸地域への誘客拡大を重点として、本県の観光魅力の全国へのPRと観光交流の一層の促進に向け、各種事業を積極的に展開することとする。

また、事業推進に当たっては、社会経済情勢の変化や観光関連産業の動き、国の観光施策等を視野に入れ、外部資金の導入なども図りつつ、事業の重点化と効果的・効率化な執行に努めるものとする。

こうした基本的認識に立って、県、市町村、市町村観光協会、観光関係団体、民間企業等と緊密に連携し、以下の重点事項を中心に事業を展開することとする。

1 情報発信機能の拡充・強化

観光関係者やいわて観光キャンペーン推進協議会との連携のもと、観光ホームページやパブリシティ、旅行業者との商談会等を活用し、「平泉の文化遺産」をはじめ、本県の多様な観光資源の情報をタイムリーに発信し、いわての観光の魅力を広く伝える。

2 本県の多様な観光資源を活用した旅行商品の造成

県北・沿岸地域を重点として全県に観光客を誘導するため、観光客のニーズを踏まえ、旅行会社と広域観光推進団体との連携等により、地域の資源や取組みを生かした旅行商品の造成を積極的に支援する。

3 教育旅行の誘致促進

東日本大震災での教訓や防災への取組等を学ぶ震災学習プログラムなど、教育旅行体験メニューの一層の充実等を図るとともに、北海道2都市及び東京都並びに大阪府において誘致説明会を開催するほか、関係団体と連携しての観光宣伝や情報提供等の活動を

通じて教育旅行客の誘致促進を図る。

4 観光振興に寄与する人材の育成

接遇や観光知識を兼ね備え、観光振興に寄与する「いわて観光おもてなしマイスター」のレベルアップを目指すとともに、岩手県観光ボランティアガイド連絡協議会等の関係団体と連携して本県観光振興の基盤となる人材の育成を図る。

I 【情報発信】

1 観光情報高度化推進事業

(1) 観光情報高度化推進事業

県、市町村、市町村観光協会及び観光施設等と連携し、岩手県観光ポータルサイト「いわての旅」を効果的に運営するとともに、外国語による情報提供の充実を図り、国内外に向けて観光情報を総合的かつ適時に発信する。

(2) 観光情報システム分担金事業

(社)日本観光振興協会が実施する「全国観光情報データベース」の整備・運用に対し、観光情報システム分担金を拠出する。

2 パブリシティ有効活用事業

首都圏、近県等をターゲットに、地域情報誌、旅行雑誌等を活用して観光情報の発信を行い、一層の誘客を促進する。

3 観光宣伝媒体作成事業

全県的かつ基礎的な観光資料である「岩手県観光案内図（いわて旅地図）」の改訂版を作成し配布する。

4 観光キャラクター活用事業

岩手県のPRキャラクター「わんこきょうだい」を活用したグッズを作製して頒布し、本県のイメージアップ、認知度の向上を図り、誘客拡大に資する。

II 【国内誘客対策】

1 観光客誘致促進事業

(1) 観光客誘致説明会

首都圏誘客対策として東京都、航空路線の増便等に伴う中部圏誘客対策として愛知県において、それぞれ旅行エージェントの造成担当者を対象とした観光客誘致説明会を開催する。

(2) エージェント招待事業

首都圏等の旅行エージェントの造成担当者を本県に招待し、県内観光地の視察の機会を提供することにより、新たな観光資源の発掘、旅行商品化を働きかける。

2 教育旅行誘致促進事業

教育旅行の誘致拡大を図るため、札幌市、函館市、東京都及び大阪府において、旅行会社の担当者及び学校関係者等を対象とした説明会及び商談会を開催する。

また、震災により激減した北海道からの中学校の来県を回復させるため、札幌市及び函館市周辺において学校訪問活動を実施する。

3 旅行商品造成

(1) 旅行商品造成事業

県外観光客の本県への誘致を促進するため、旅行会社が行う旅行商品の造成などに対して支援する。

(2) 広域連携観光推進事業

旅行会社と県内観光推進団体との連携による、観光客のニーズを踏まえ地域の取組みを生かした旅行商品の造成について支援する。

Ⅲ 【受入態勢整備】

1 いわたの観光サポート事業

(1) 「いわて観光おもてなしセンター」管理運営

協会内に設置した「いわて観光おもてなしセンター」において、来訪による観光相談、電話及び電子メール等で寄せられる観光情報提供依頼等に対応する。

(2) 「V」案内所運営等観光情報提供事業

協会内に設置した「V」案内所において、外国人旅行客に対して観光情報を提供するとともに、国内旅行客に対しても観光情報を提供する。

2 北東北観光センター運営

盛岡駅にある観光案内所の運営経費の一部を助成し、本県を訪れる観光客に対して観光情報の提供、観光相談等を行う。

3 観光土産品改善事業

観光土産品の品質向上を図るため、観光土産品の推奨審査を実施し、優良観光土産品の推奨を行うとともに、優良観光土産品に対して推奨シールを頒布する。

4 ボランティアガイド育成事業

観光ボランティアガイドの資質の向上と相互の連携を目的に設立した、「岩手県観光ボランティアガイド連絡協議会」に対して支援を行う。

5 観光業務優良従事者表彰

観光業務に従事する職員の意欲の高揚と資質の向上を図るため、各団体より他の模範とするに足りると認められて推薦された方々を、「いわて観光の日」（5月16日）において表彰を行う。

6 「おもてなしの心」向上研修事業

観光客を迎える「おもてなしの心」の向上を図るため、「いわて観光おもてなしマイスター」のレベルアップ研修会を開催するとともに、宿泊、観光及び土産品販売の施設従事者や観光関係団体の職員等を対象とした研修会を開催する。

7 「観光の日」事業

岩手県が制定した「いわて観光の日」（5月16日）に合わせて、県民の観光に対する意識啓発活動の一環として、新聞広告、記念講演等の記念事業を行い、気運の醸成を図る。

IV 【国際観光推進】

1 外国人観光客誘致宣伝事業

台湾において開催される「ITF2013」に県とともに参加し、本県観光の周知宣伝を図るとともに、旅行会社及び航空会社への商談活動を行うほか、県が実施する観光ミッション団の派遣や各種招待事業等に対して、職員を派遣し各種観光情報の発信を行う等、支援、協力する。

2 外国人観光客受入体制整備事業

(1) 国際チャーター便歓迎行事等

いわて花巻空港を利用する台湾等の国際チャーター便の歓送迎行事を実施するとともに、外国語版の観光パンフレットを作成し、本県への外国人観光客の誘致を促進する。

(2) 「V」案内所運営（北東北観光センター）

盛岡駅内の「V」案内所（北東北観光センター）の運営経費の一部を負担し、本県を訪れる外国人観光客に対して観光情報の提供、観光相談等を行う。

3 北東北三県・北海道ソウル事務所運営

北東北三県及び北海道が共同で設置するソウル事務所の管理運営を岩手県から受託するとともに、同事務所が韓国からの観光客の誘致促進のために実施する観光商談会への参加など、支援、協力を行う。

V 【連携・支援】

1 各種キャンペーン支援

(1) いわて観光キャンペーン推進費

いわて観光キャンペーン推進協議会への負担金を支出するとともに、同協議会が実施する各種イベントやキャラバン等に職員を派遣し各種観光情報の発信を行う等、支援、協力する。

(2) いわてウインターリゾート協議会事業

冬季におけるスキー客等の誘客を図るため、いわてウインターリゾート協議会とタイアップして広域キャンペーンを展開する。

(3) 各種キャンペーン支援事業

首都圏等において、広域観光推進団体等が実施する広域観光キャンペーンに対し負担金を拠出し活動を支援するほか、各種イベントに職員を派遣し各種観光情報の発信を行う等、支援・協力する。

2 県外事務所観光振興支援

岩手県の各県外事務所が実施する観光客誘致のための各種事業に対して支援する。

3 (社)日本観光振興協会への拠出金

(社)日本観光振興協会に全国広域観光振興事業に係る拠出金を拠出する。

4 東北観光推進機構事業

東北七県による広域観光の推進を図るため、東北観光推進機構に負担金を拠出する。

5 北東北三県観光立県推進協議会事業

北東北三県による国内観光等の推進を図るため、北東北三県観光立県推進協議会に負担金を拠出する。

6 観光宣伝事業等負担

岩手県空港利用促進協議会等の観光関係団体等に対して負担金を支出する。

【その他】

1 7月に本県で開催される「全国商工会議所観光振興大会」を始めとする多くのコンベンションやイベント等で来訪するお客様に対して、タイムリーな観光情報を提供するとともに、「おもてなしの心」でお迎えするなど受入態勢に万全を期す。

また、MICE（マイス）の誘致についても、関係機関・団体等の取組みと連携・協力する。

2 観光関連団体との連携を一層強化するとともに、当該団体が主催する各種イベント、事業等の実施に対して積極的に支援、協力する。

3 国際リニアコライダー（ILC）の誘致活動に、観光面から連携・協力する。

4 産業支援機関、団体等が実施する助成制度の活用など、外部資金の導入による観光振興事業の拡充に努める。